

令和3年度の委員会における意見交換の進め方について（案）

1 意見交換の趣旨

令和2年度に策定した「協働まちづくり推進プラン2021」取り組みの方向性として定めた3つの「重視すべき視点」は、今後の協働まちづくりの取り組みの3つの柱とも位置づけられる。令和3年度の委員会では、この3つの柱をテーマとして、各委員からそれぞれのテーマに関連するご自身の活動状況、経験や知見に基づくご意見等についてご発言及び相互の意見交換をいただきたい。いただいたご意見を今後の施策展開に生かしていくとともに、各テーマに関するより具体的な論点を抽出・整理し、来年度以降の委員会での議論に活用していく。

2 意見交換の内容

「協働まちづくりのさらなる推進に向けて」という大きなテーマのもと、具体的には「協働まちづくり推進プラン2021」における3つの「重視すべき視点」をテーマとして意見交換を行う。意見交換に先立ち、事務局からそれぞれのテーマに関連する話題提供を行う。

テーマ①「より多様な主体を巻き込み、つながりを育む協働」

話題提供：若者が活躍するまちづくり、
地域課題解決プロボノ活用

テーマ②「地域に根差し、ともに歩む協働」

話題提供（予定）：地域づくりパートナープロジェクト推進助成事業
地域を支える区役所の取り組み

テーマ③「時代の困難に挑戦する新しい発想の協働」

話題提供（予定）：市民活動サポートセンターの取り組み

3 実施時期（案）

テーマ①について第1回委員会、テーマ②・③について第2回委員会で意見交換

4 意見交換の流れ

(例) テーマ①「より多様な主体を巻き込み、つながりを育む協働」

・事務局から話題提供

本市で実施している若者関連の事業やプロボノ活用事業の取り組み状況等に関し、
話題提供

・話題提供の内容をきっかけやヒントとし、テーマに関連したご発言や委員相互の意見交換をいただく。